

地方行政サービス改革の取組状況等(令和3年4月1日現在)

自治体コード	都道府県名	市区町村名	類似団体区分
282260	兵庫県	淡路市	都市 I-1

(1)民間委託

	直営(※)	今後の対応方針【直営(※)を選択した団体のみ回答】	【参考】	
			類似団体委託率	全国(市区町村分)委託率
本庁舎の清掃			100.0%	99.6%
本庁舎の夜間警備			100.0%	98.5%
案内・受付			83.3%	89.9%
電話交換			80.5%	92.8%
公用車運転			90.1%	88.6%
し尿収集			99.0%	98.2%
一般ごみ収集			99.2%	97.5%
学校給食(調理)			69.5%	72.5%
学校給食(運搬)			93.5%	91.2%
学校用務員事務	○	正規職員の退職補充については、会計年度任用職員等で対応する予定である。	30.3%	38.0%
水道メーター検針			99.2%	99.0%
道路維持補修・清掃等			95.8%	97.1%
ホームヘルパー派遣			100.0%	99.1%
在宅配食サービス			100.0%	99.9%
情報処理・庁内情報システム維持			98.4%	99.7%
ホームページ作成・運営			96.5%	97.8%
調査・集計			95.7%	96.3%

※令和3年4月1日現在において、直営で専任職員を置いている団体

(3)窓口業務

総合窓口の設置		窓口業務の民間委託	
設置状況	設置予定無し	委託状況	委託有
BPRの手法を用いた業務分析		取組状況	
		業務改革効果	

類似団体		全国(市区町村分)	
総合窓口設置率	委託率	総合窓口設置率	委託率
14.8%	15.6%	14.2%	27.4%

(4)庶務業務の集約化

実施状況	委託状況	対象部局				対象業務			
実施済	委託予定無し	首長部局	企業局	教育委員会	その他	給与	旅費	福利厚生	財務会計
		○	○	○		○			

【参考】

類似団体		全国(市区町村分)	
実施率	委託率	実施率	委託率
28.9%	0.0%	33.5%	3.3%

「実施予定無し」及び「首長部局未設置団体」は「未実施の理由」を、「実施予定あり」の団体は「実施予定時期」を記述してください。  
【人口が5万人未満の団体は回答不要】

BPRの手法を用いた業務分析

取組状況	業務改革効果
------	--------

(2)指定管理者制度等の導入

	公の施設数	制度導入施設数	導入率	前年度以降、導入が進んでいない理由	自治体職員常駐施設数	自治体職員を常駐で配置している事に対する考え方	【参考】	
							類似団体導入率	全国(市区町村分)導入率
体育館	16	2	12.5%	コスト増が見込まれるため	0		29.0%	40.1%
競技場(野球場、テニスコート等)	5	2	40.0%	コスト増が見込まれるため	0		44.3%	48.4%
プール	4	4	100.0%		0		46.2%	52.0%
海水浴場	7	0	0.0%	短期間開設の施設であり、コスト増が見込まれるため	0		9.9%	13.7%
宿泊休業施設(ホテル、国民宿舎等)	4	4	100.0%		0		90.6%	85.0%
休業施設(公民館、海・山の家等)	4	4	100.0%		0		71.2%	75.6%
キャンプ場等	1	0	0.0%	コスト増が見込まれるため	0		54.8%	59.2%
産業情報提供施設	0	0			0		80.3%	75.0%
展示場施設、見本市施設	0	0			0		81.8%	65.8%
開放型研究施設等	0	0			0		66.7%	40.2%
大規模公園	0	0			0		36.8%	44.2%
公営住宅	61	0	0.0%	導入について検討中	0		6.1%	16.2%
駐車場	10	4	40.0%	市税納付状況確認が必要な減免制度があるため	0		22.3%	37.1%
大規模公園、斎場等	4	0	0.0%	現在、耐火耐震の建設を予定(19年度完成見込)しており、完成までに指定管理者制度の導入を検討している。	0		18.8%	22.8%
図書館	2	0	0.0%	現在検討中である。	2	事業収益を求めない施設ではないこと、また専門性が高いため、行政の運営が望ましい。	13.9%	20.2%
博物館(美術館、歴史館、動物園)	8	6	75.0%	専門性のある施設であり、収蔵物の不変的、継続的な展示、展示に要するため。	1	専門性のある施設であり、収蔵物の不変的、継続的な展示、展示に要するため。	33.4%	28.1%
公民館、市民会館	15	0	0.0%	指定管理者の導入について検討する余地はある	4	公民館活動だけではなく、社会教育及び青少年育成関係の業務等も各公民館で行っているため、市職員の常駐が必要	19.8%	22.8%
文化会館	2	2	100.0%		0		33.6%	51.5%
合宿所、研修所等(青少年の宿泊施設)	0	0			0		50.0%	50.1%
特別養護老人ホーム	0	0			0		66.7%	74.7%
介護支援センター	0	0			0		52.4%	49.0%
福祉・保健センター	16	9	56.3%	収入が見込めないため、指定管理の応募が見込めない	0		49.5%	53.0%
児童クラブ、学童館等	4	0	0.0%	指定管理料が少額になり応募が見込めない	0		11.2%	24.5%

(5)自治体情報システムのクラウド化

実施済	タイプ	
	自治体クラウド	
	単独クラウド	○

【参考】

実施率(類似団体)	
自治体クラウド	単独クラウド
79.7%	40.6%
全国	
自治体クラウド	単独クラウド
41.4%	58.6%

(6)公共施設等総合管理計画

策定済	○	策定予定	策定予定時期
-----	---	------	--------

【参考】

類似団体	全国(市区町村分)
策定割合	策定割合
100.0%	99.9%

(7)地方公会計の整備

作成済	○	作成予定	作成完了予定年度
-----	---	------	----------

【参考】

類似団体	全国(市区町村分)
作成割合	作成割合
84.4%	85.8%

(注1) 統一的な基準による地方公会計については、原則として平成27年度から平成29年度までの3年間で整備するように要請されているが、当該調査の基準日はその初年度の開始時点である。

(注2) 「作成済」の※印は、平成30年度決算から取引の都度、伝票単位ごとに仕訳を行う方法(日々仕訳)により令和元年度中に財務書類の作成を行う団体